足立区 NPO 情報紙 つくる。つながる。ひろがる。

No.41 2023年3月15日発行

-PARTNERS



特集

演劇がつなげる人と街

パワーあふれる女優ママたちが活躍! 演劇がもたらす子どもの心の育みと地域活性 きらいくパフォーマンスビレッジあだち

トピック

- ○聞きたいあなただけのストーリー 東京剣舞会エッジー志伝流ー
- センターピックアップ 足立区演劇連盟
- リフレタッチ・てのひら ○頼って!おいでよ!子育ておまかせ処 ども食堂じゃむパントリー

○コラム スタッフのつぶやき

子育て支援安心して暮らせる環境や仕組みづくり

頼っておいてよ!子育でおれて処



リフレタッチ・てのひら 主な活動場所: 足立区NPO活動支援センター お問い合わせ: kokoro2fureru@gmail.com

ベビーにも皆さんにも笑顔を

活動内容

入園前の孤立しがちな子育て世代を サポートしています。 ベビーシッターに よるベビーマッサージや、ボディセラピ ストによるハンドマッサージを提供。

毎月第2、第4木曜日に開催していま す(金曜日開催の月もあり)。

メッセージ

、 ベビーマッサージでは子どもの心身 の成長をお手伝い。ママパパはリフ レマッサージで元気になってください ね。女性お一人様も歓迎です。初回 無料。ご予約、お問い合わせは LINE、メールにてお待ちしています。



こども食堂じゃむパントリー

主な活動場所:東京都足立区本木東町 4-2 お問い合わせ: taeko.imamura1029@gmail.com

子育てを楽しもう

活動内容

こども食堂じゃむパントリーでは、毎 月「第3日曜日」にこども食堂を開催 しております。中学生以下と65歳以上 の方に無料でお食事を提供。また、 ご提供者様からの支援品などをパント リーさせていただいています。

メッセージ

色々なことが多い世の中だけど、私 たちと話したり、一緒にご飯を食べて 笑顔の輪が広がれば嬉しいな。来るこ とにパワーがいる時は、私たちが作っ たお弁当を持ち帰ってね! いつでも



「人かしく聞きたい」 「自分もいすかないたいり」 と思いたらいい

地域にどんな活動があるのかな? 私にも何かできるかな? もっといろいろ知りたい!! と思った方は、 足立区NPO活動支援センターに アクセスしましょう。













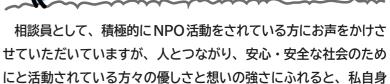
● 〒123-0851 東京都足立区梅田七丁目13番1号 TEL:03-3840-2331

adachi-npo-center@machikatsu.co.jp



も嬉しくて仕方がありません。

スタッフのつろごやき



ところで、「社会的健康」という言葉はご存じでしょうか? WHO(世 界保健機構)は、「健康とは、身体的、精神的、社会的に良好な状 態なこと」としています。「人に喜んでもらえて嬉しい」「みんなと活 動できることが楽しい」…… きっかけや興味はさまざまですが、人や 社会のためにコミュニティに所属し、活動することは健康にもいいの ですね。参加してみたいと思った方は、ぜひ NPO 活動支援センター にご相談ください。

(相談員:田仲 恭子)

*** 足立区 NPO 活動支援センター開館日・開館時間 ***

開館日:(火)~(日)

開館時間:午前9時~午後9時30分(月末の平日は午後5時まで)

休館日:(月)、(祝)、年末年始

【制作協力】 イラスト: やわらかアートアカデミー スズキミ / 記事制作: N活区民ライター ワタナベ サヤカ

演劇がつなげる人と街

子どもたちの様子など、代表のくぼあやこさんに伺いました。 パワーあふれる女優ママたちが活躍! 演劇がもたらす子どもの心の育みと地域活性

ションの場や手段を、子どもたちに体験してほしい」という想いのもと、足

立区綾瀬を中心に活動しています。活動を通じて気づいた地域の温み、

キラいくパフォーマンスビレッジあだち

ッジあだち」

キラ

·あだち)

たくぼあやこさんが、

2022年10月開催の団体初イベント「ハロウィンパレード」

一分が暮

らす足立区綾瀬でも活動

そんなママーズの一員として活動す

3 年

程

前に江戸

区で活動を開始

はじまりは女優ママが集う演劇サ

産前のように役者活動を続けたい。

小さくても

一緒に参加できるイ

ベントがほし

特にキラいくあだちでは、 極的に参加することで、

足立区内の企業や他団体の方と接する場にも積

新たな舞台が作られます。 外部講師を依頼するの

「演劇」をす

クル

の講師やイベントの内容を企画しているそうです。

出会った方たちの中からワ

クショップ

ーズ」。子どもたちが成長するにつれ、「演

「子どもたちに教えたい

と思う

2022 年 12 月に開催された「あだち NPO フェスティバル」出演時の集合写真 子どもたち自らが案を出 な受け答えができるようになっ 生活でも活かせる話し方が身につき、 子どもたちにセリフを読み上げてもらうだけで 催している子ども 参加する子 関係が不得意な子など、 思案で喋ることが苦手 験に参加する子どもたちもいます 夏に代表として発足したのが「キラいくパフォ たいと思っ 本語での会話が上手になれたらという子、 しました。 ようになり、 ることで息抜きをしてきたという演劇サ うちに、 ンスビレ を広めたい」 「演劇がしたい!」とキラいくあだちの演劇体 「私たちもサポー

な子、

国籍の家庭で日

た地域とのつなが

から多世代、

多様な交

対人

っ込み

す」(くぼさん)。

かけ、

自分の頭で考えてもらうことで、

実

が乗らず、隅っこに座り込んでしまう子、

途中

で抜けてしまう子もいます。「演じることに正解

しますが、

いつの間に

を全て受け止め、

最後に楽しか

で、

人 ひ

0)

気分

いくと

7) ま

臨機応変

し合っ

たり、

手の意

らえるような場にしています。

どんな子でも来 たと感じても

た

いですね」(くぼさん)。

心地が

T

あえて

台

本の中に空欄を作

場面を

がほとんどだそうです

定期的に開

他者との交流を目的に

いくのではないでしょうか。キラいくあだちの活動 流が生まれ、子どもたちを見守る社会にもなって

らはその兆しが見えるようです。

向けのワー

3

ップでは、

演劇を通して得られるもの

子どもの中には稽古やワ

昨 年 加していた親子も自然とイベントの世界観に入っ や施設への協力を得るため、代表のくぼさん自 10月に主催したスト 敷地を使わせてくれたり、 開催地である綾瀬周辺の企 とても好意的な方が多 仕立ての 衣装

ウィンパレード」では、

て楽しんでくれました」(くぼさん)。 改めて地元への思いの強さを感じました。また、 まで準備して当日加わってくれたりする方もいて、 ただけではなく、 ことに驚いたといいます。「お菓子を用意してくれ らが歩いて回ったところ、

ステ

ジ が

か、可能性に夢が膨ら

活動です。 のがキラい

次はどんな

地域一丸となって盛り上げる

語ってくれました。 表現者の育成や関心を持つ人を増やし 統文化を学ぶ道場としてだけではな 期間だったかもしれません。日本の伝 上げていきたい」という熱い思いを いく活動を通して、 地域の人が気軽に集える場所を区 たい。 また他団体とも協力し、 月に一度開催して 足立区全体を盛



務める剣舞会の構成員数は13名。子ど

が足立区で活動する契機に。青木さん

自身のあり方に思

が続きましたが、この期間

志伝飛龍こと青木朋一さんが代表を

サイズの要素を取り入れた年配向け たち向けの活動にとどまらず、

としてやるべきことを見つ

エク

海外でも伝わる。敬う。気持ち

が利用できなくなることも。減しだけでなく、普段使って

普段使っていた施設

そのため

心者

0)

感染症の世界的な流行。

活動の場が激

このような活動を続けてきた中での

公園などの屋外やオンラインツー

ルを

承を主な活動としています

の体験・交流を通じ、

伝統芸能の伝

舞会)は、

殺陣や舞のパフォ

マンス

京剣舞会エッジ

- 志伝流 -

逆境を契機に募った足立への想い

別が異なる袴姿の老若男女が手にして

張り詰めた空気が漂う中、

年齢や性

やる気持ち」などを伝えてきました。法や所作を通して「相手を敬い、思いショップ、講義を開催。日本の礼儀作かりでも剣術や日本舞踊のワーク

日本の礼儀作

思い

東京剣舞会エッジ-「和の心」を表現し、

志伝流-

新規登録団体紹介

聞

1

あ

tà ナシ

7="

11

9

いるのは、アルミ刀と呼ばれる刀。東

東京剣舞会エッジ - 志伝流 - のみなさん

注目の活動 センター

足立区演劇連盟 みんな違ってみんないい

意見のぶつかり を楽しむ人が集まる「ことばの力」(16回目公演 の塚劇団」(11回目公演を3月に開催)、 また、小学生から高齢者まで大家族のような「竹 は今年1月に21回目を迎えることができました。 す。みんなと一緒に創る舞台は を5月に開催)といった公演活動 べば誰でも狂言役者になれる している団体が足立区演劇連盟です。 生活する地域で、 しよう!」をモッ 足立区演劇連盟はこうした 合いもあります 「大人も子どもも一緒に演劇 平成10年 「歓喜の演 基本を学 から活動



「ことば

江戸川区での発表会 (今年は足立区でも公演を予定している)

の心や考え方を豊かに

し、他者や地域との交

か

ら喜び

を得

られる

<

、あだちの

れることで子 だけでなく、

どもたち 演劇に触 台に立って演じる